

Weekly M&A Review

2009年10月16日号(#27)

株式会社ESリサーチ
(エスネットワークス グループ)



M&Aに関する最新情報をお送りします。

今週のディールレビュー

- ビックカメラとソフマップの株式交換 3
- セキュアード・キャピタル・ジャパンのエクイティファイナンス(エクイティ・コミットメント・ライン) 4
- 新電元工業のエクイティ・ファイナンス(社債型優先株式／第三者割当増資) 5
- ディスクレイマー 6

ビックカメラとソフマップの株式交換

家電量販店のビックカメラ(3048 東1)と、パソコン小売のソフマップ(2690 東2)は、ビックカメラによるソフマップの株式交換による完全子会社化を発表した(10月14日)。

株式交換概要

(株式交換)完全親会社	株式会社ビックカメラ
(株式交換)完全子会社	株式会社ソフマップ
株式交換予定日	2010年1月29日
株式交換比率 (プレミアム)	1:0.005/ソフマップ株1株に対して、ビックカメラ株0.005株を割当交付 (発表日前日終値ベース:▲4.2%)
その他	・本株式交換は、ビックカメラの株主総会の承認を必要としない簡易株式交換にて実行予定。 ・本株式交換により、ソフマップは2010年1月26日に上場廃止予定。

出所:10月14日付 ビックカメラ及びソフマップ「株式会社ビックカメラによる株式会社ソフマップ株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」

ショート・コメント

✓ビックカメラはソフマップの57.58%を保有している親会社。

✓今回の株式交換により、ソフマップはビックカメラの完全子会社化。上場コスト・バックオフィスコストの削減など、さらなるシナジー効果の実現を狙う。

✓ビックカメラの株価は、10月15日終値で34,000円(発表前日比+1,050円)。マーケットは本株式交換を好感。なお、ソフマップの株価は、10月15日終値で171円(発表前日比▲1円)。

セキュアード・キャピタル・ジャパンのエクイティファイナンス(エクイティ・コミットメント・ライン)

不動産ファンド運営のセキュアード・キャピタル・ジャパン(2392 東1)は、エクイティ・コミットメント・ラインによる資金調達を発表(10月15日)。

✚ 新株予約権概要(エクイティ・コミットメント・ライン)

割当先	メリルリンチ日本証券株式会社
発行日	2009年10月30日
発行価格および数	新株予約権1個あたり5,600円 ※モンテカルロ・シミュレーションによる算定 2,500個(発行総額14,000,000円) ※新株予約権1個あたり普通株式10株に転換
行使価格	110,975円(当初行使価額) ※発表前日終値(96,500円)の115% ・行使価格の修正: 行使価額は、各行使請求の効力発生日の直前取引日の終値の90%に相当する金額に修正される。 ・下限行使価格: 77,200円(当初行使価額の約70%)。
行使期間	2009年11月2日から2011年11月2日まで(2年間)
調達総額	2,788百万円(すべて行使された場合)
資金使途	ファンド運用に必要な共同投資資金:2,780百万円、諸費用:8百万円

出所:2009年10月15日付 セキュアード・キャピタル・ジャパン「行使価格修正条項付き新株予約権の発行及びコミットメント条項付き第三者割当契約に関するお知らせ」

ショート・コメント

✓今回発行の新株予約権が全て行使された場合の希薄化率は20.48%。

✓セキュアード・キャピタル・ジャパンの株価は、10月15日終値で92,000円(発表前日比▲4,500円)。

新電元工業のエクイティ・ファイナンス(社債型優先株式／第三者割当増資)

新電元工業(6844 東1)は、第三者割当増資による資金調達を発表。

原則として議決権がなく、また普通株式への転換がない「社債型優先株式」での調達であり、調達額は約24億円(10月13日)。

✚ 第三者割当増資概要

割当先	東京センチュリーリース株式会社(8439 東1) 中央不動産株式会社(非上場) ※新電元工業の第2順位株主 安藤建設株式会社(1816 東1) ※新電元工業の第6順位株主 高砂熱学工業株式会社(1969 東1)
発行日	2009年10月29日
株数	11,362,000株 (東京センチュリーリース:6,818,000株、中央不動産:1,818,000株、安藤建設:1,363,000株、 高砂熱学工業:1,363,000株)
発行価格	220円/株 ※2009年9月25日に払込完了の第三者割当増資(普通株式)の発行価格と同額
調達総額	2,499,640千円 (車載用次世代デバイス開発等の設備投資等:2,460,640千円、発行諸費用39,000千円)

出所:2009年10月13日付新電元工業「第三者割当によるA種優先株式(社債型)発行に関するお知らせ」

ショート・コメント

✓今回の増資による社債優先株式は普通株式に転換されないため、「基本的に株式価値の希釈化には繋がらない」とされている。なお、優先配当率は7%という水準。

✓新電元工業は2009年9月にも普通株式による第三者割当増資(割当先:本田技研工業、中央不動産、損害保険ジャパン、安藤建設、澁澤倉庫。調達額:約35億円)を行っている。今回の優先株式による増資と合わせて、約60億円を調達したことになる。

✓新電元工業の株価は、10月15日終値で251円(発表前日比+0円)。

ディスクレイマーおよびお問い合わせ先

- このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。
- 会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。
- 本レポートの利用すること、またはその情報に依存する上で、直接、間接、状況による場合、特殊または結果的に発生する損失、ダメージ、コスト、クレーム、要請などに対し、株式会社ESリサーチは一切の責任を負いません。
- 当レポート上で紹介されている第三者のウェブサイトに関しては、株式会社ESリサーチはその情報の内容についてコントロールする立場にありません。また、一切の責任を負いません。第三者のウェブサイトの利用を推奨するものではありません。
- 記載された意見や予測等は作成時点のものであり、株式会社ESリサーチはその正確性及び完全性を一切保証いたしません。
- 本レポート記載の事項は今後予告なく変更されることがあります。
- 当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社ESリサーチに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送は禁じられております。

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ESリサーチ 公認会計士 高桑 昌也
Tel:03-6826-6222 / m-takakuwa@esnet.co.jp
<http://www.esnet.co.jp/es/>